

# 学校評価

児童アンケート

千代田区立和泉小学校

1 みんなでいっしょに学ぶじゅぎょう・学しゅうはたのしい。

2 あまりあてはまらない

6%

1 まったくあてはまらない

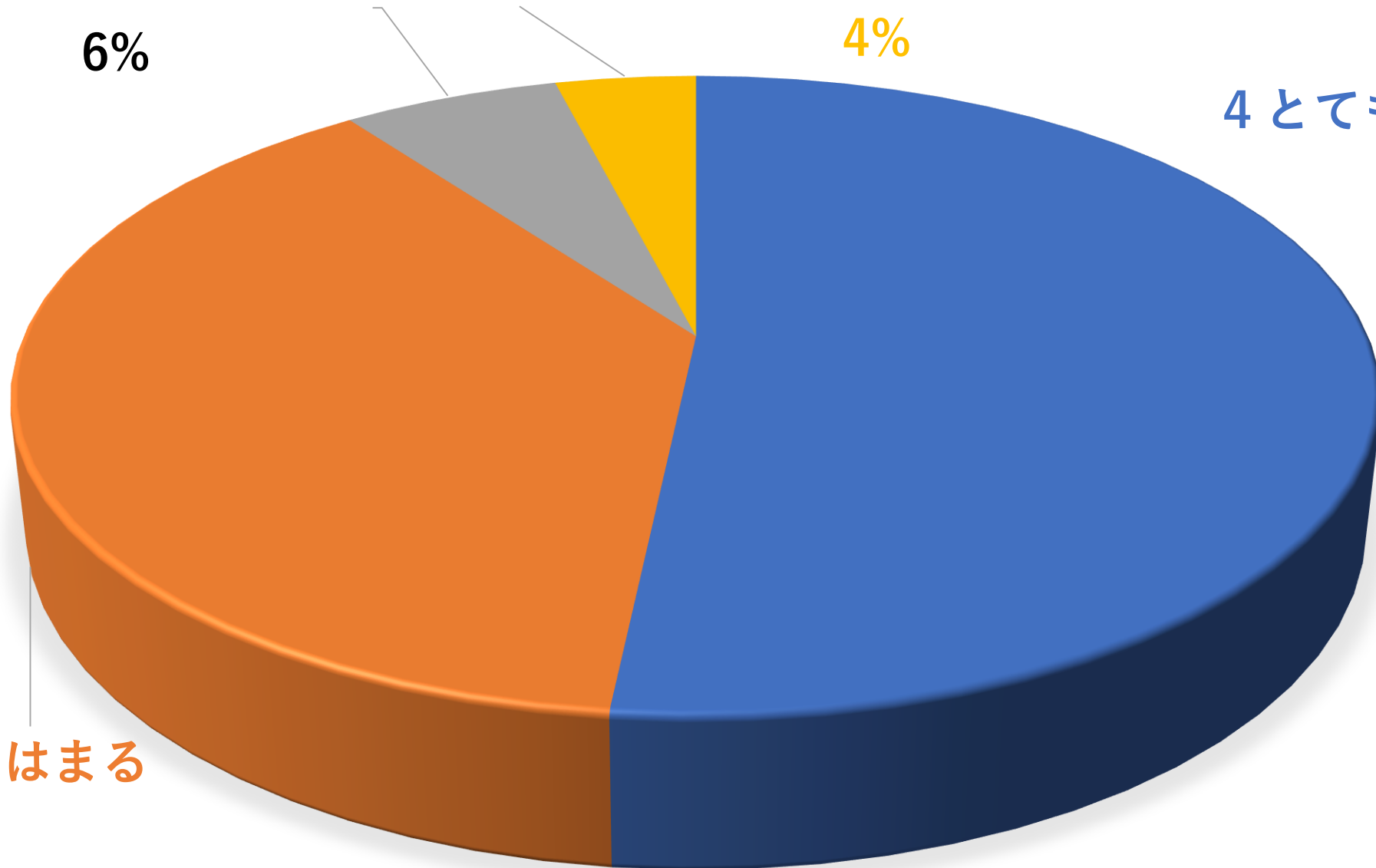
4%

4 とてもあてはまる

52%

3 少しあてはまる

38%



2 学びあうじゅぎょう・学しゅうでは、自分の考えをもち  
友だちなどからいろいろな考えを学べた。

1 まったくあてはまらない

3%

2 あまりあてはまらない

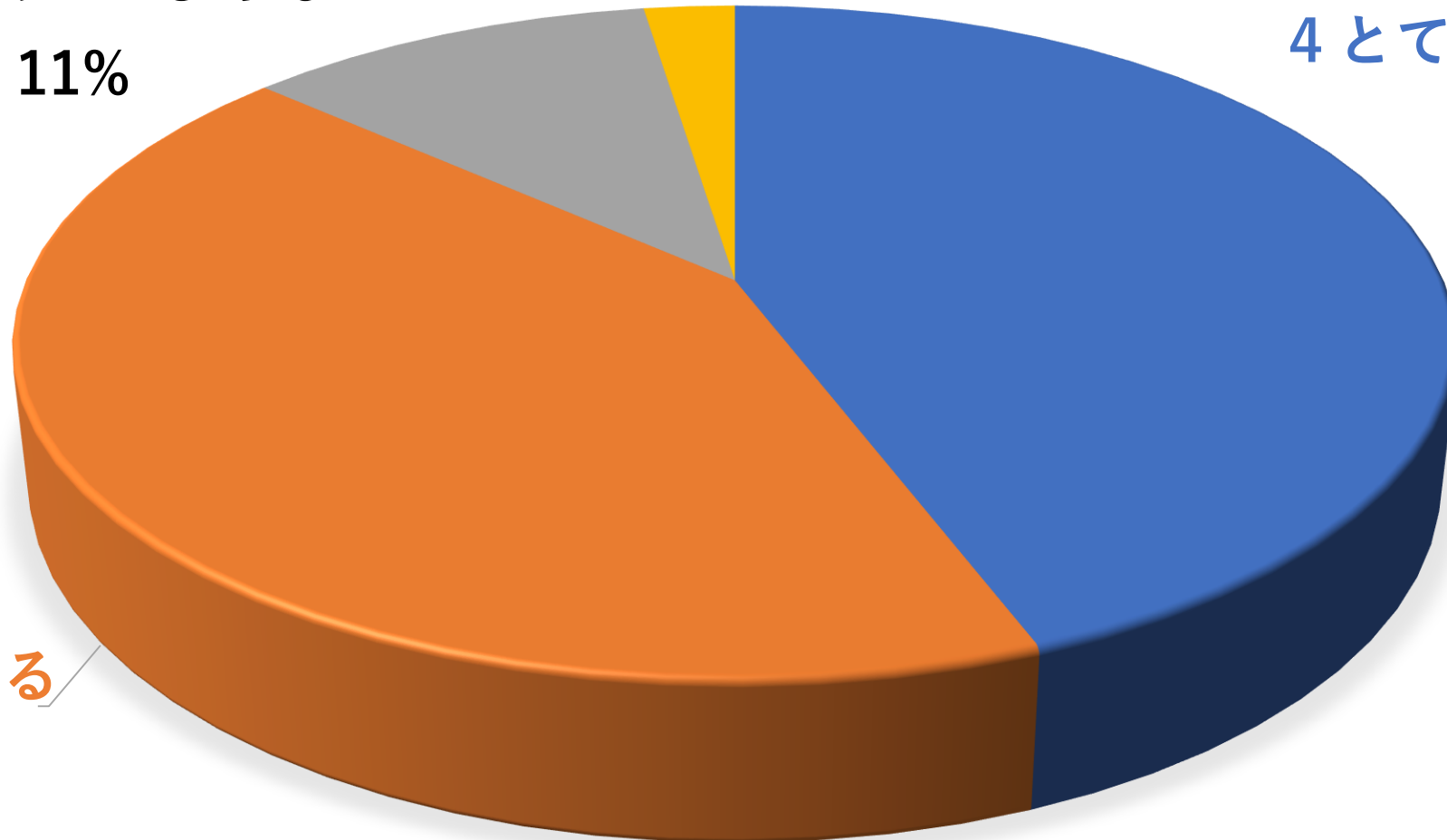
11%

4 とてもあてはまる

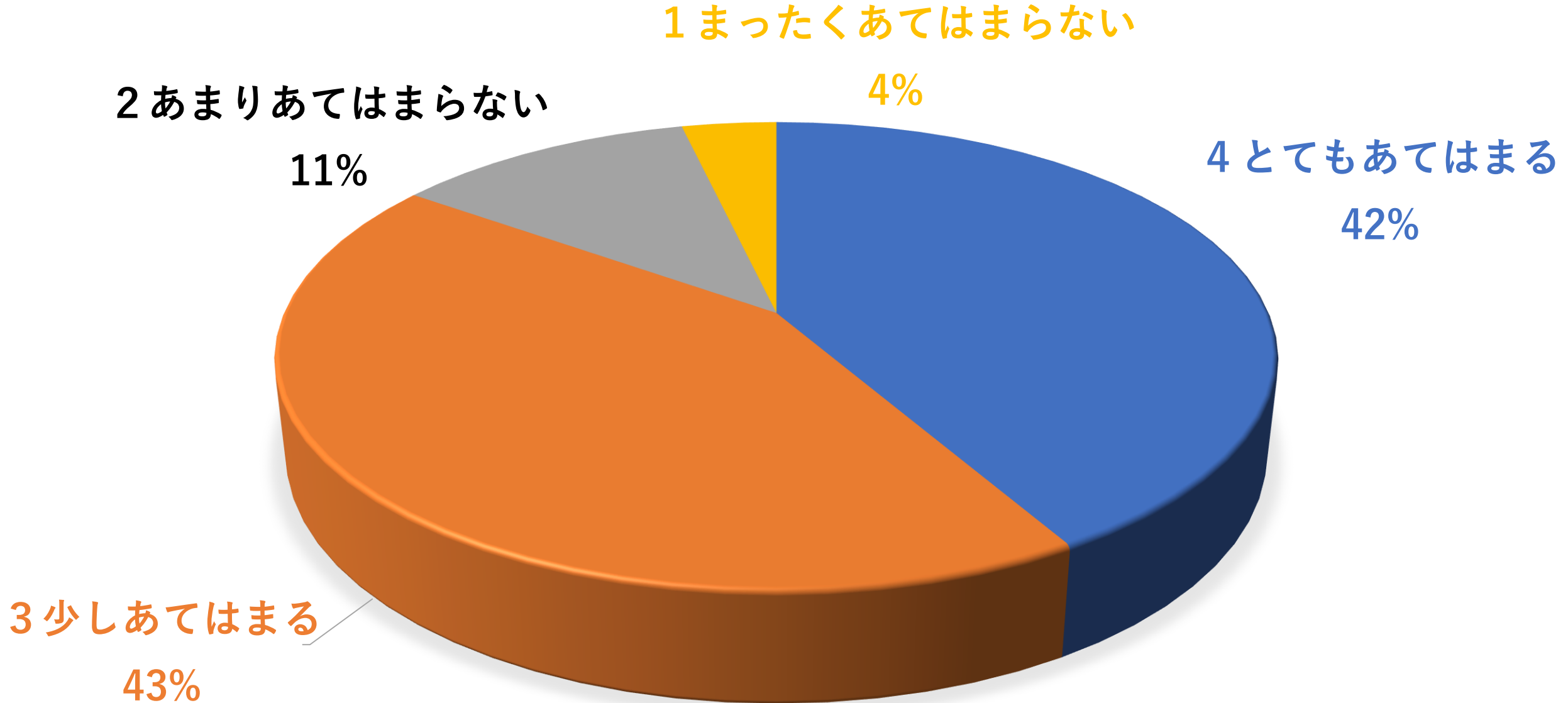
44%

3 少しあてはまる

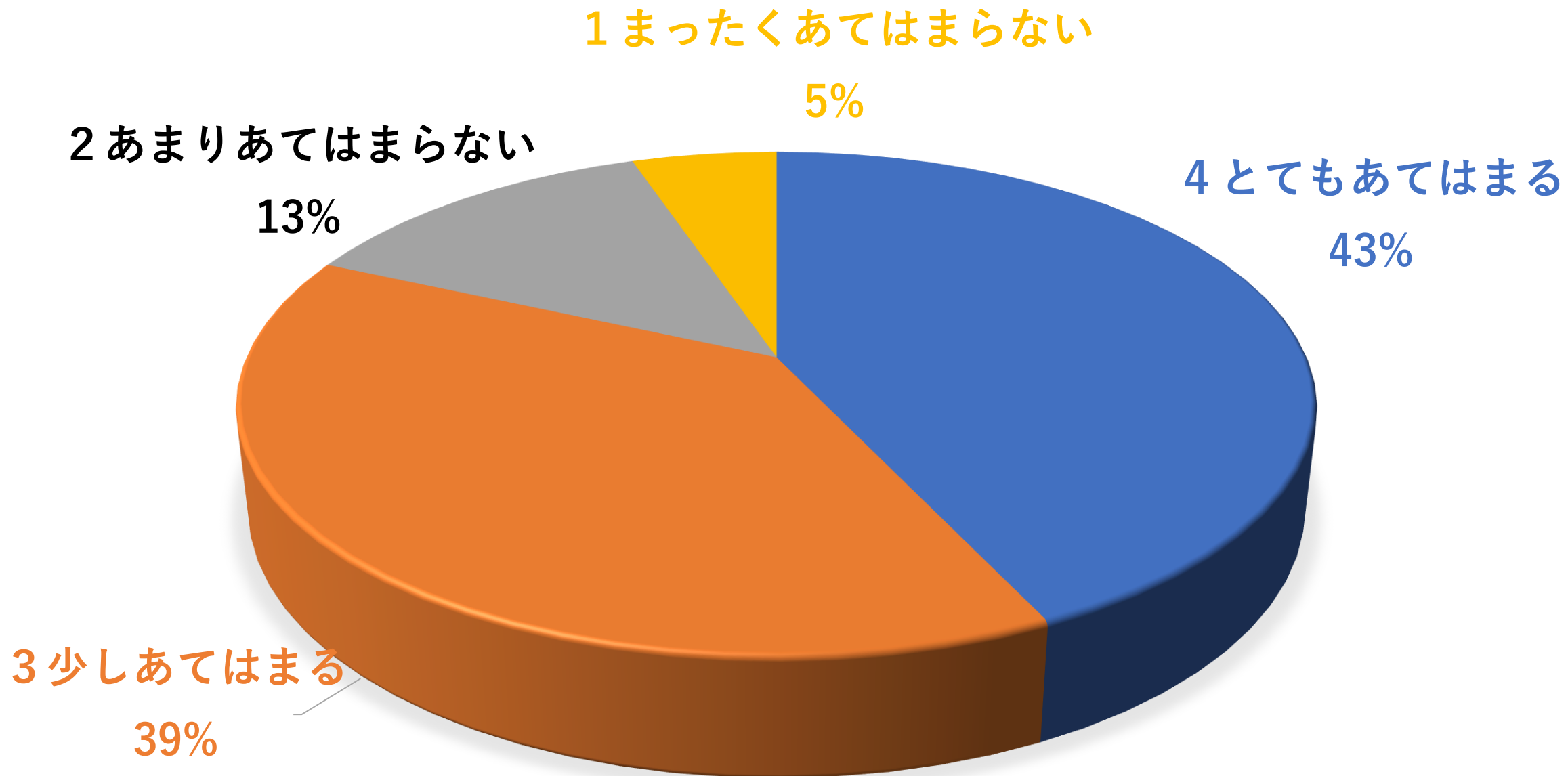
42%



3 自分のいけんや考えをひょうげんした時に、ともだちや先生は、そのよさをうけとめてくれた。



4 「なりたいじぶん」をいしきして、がくしゅうにすすんでとりくんだ。



5 よみきかせや「よもっか」などをつかって、どくしょかつどうにすすんで  
とりくみ、さまざまなことをまなんだり、はなしあいになんかしたりした。

1 まったくあてはまらない

5%

2 あまりあてはまらない

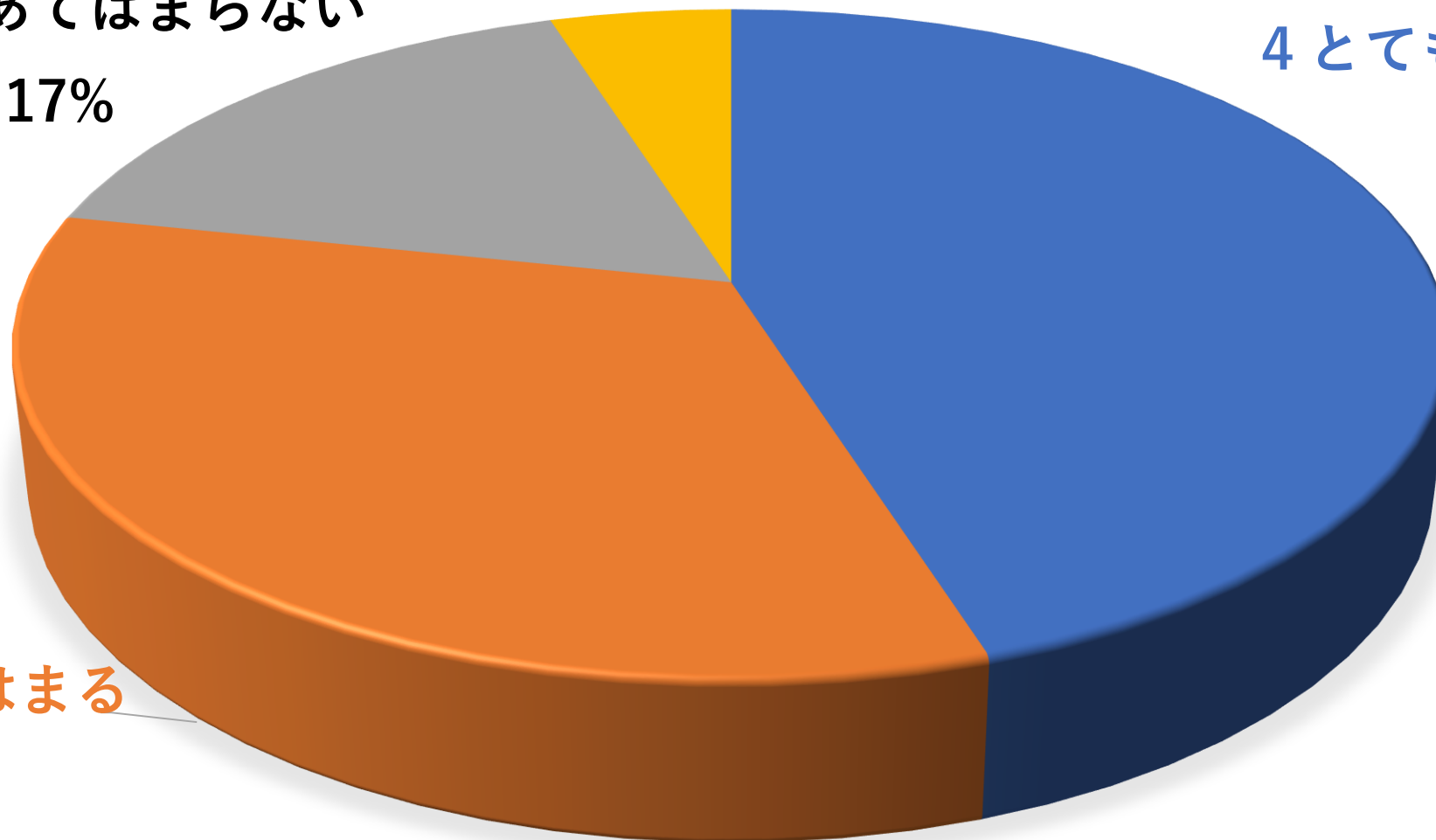
17%

4 とてもあてはまる

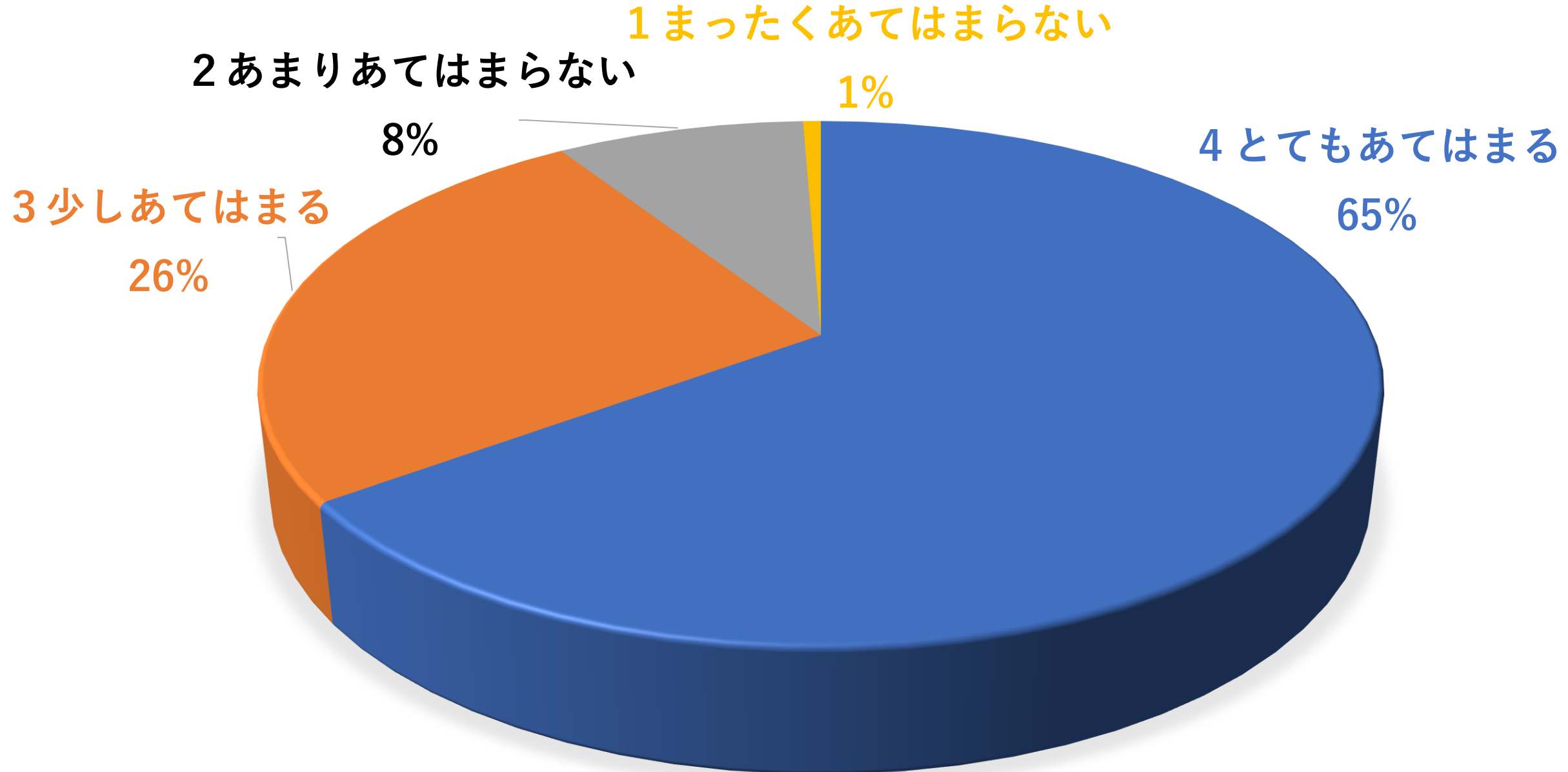
45%

3 少しあてはまる

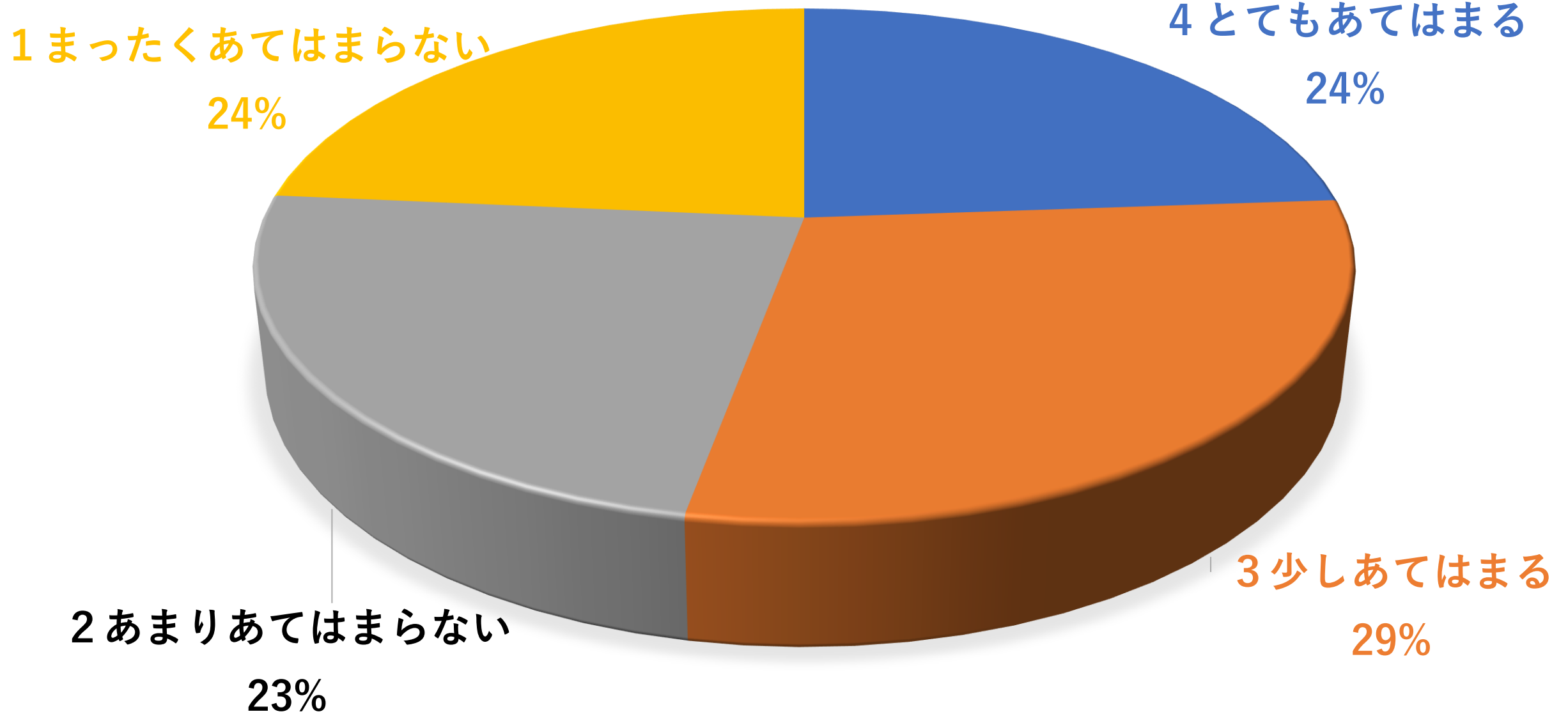
33%



## 6 ICT(タブレットなど) をかつようした学しゅうをした。



7 がくしゅうなどをとおして、こどもえんなどの  
子たちとかかわれた。





8 がくしゅうなどをとおして、こどもえんなどの子たちと  
かかわれた。

1 まったくあてはまらない

4%

2 あまりあてはまらない

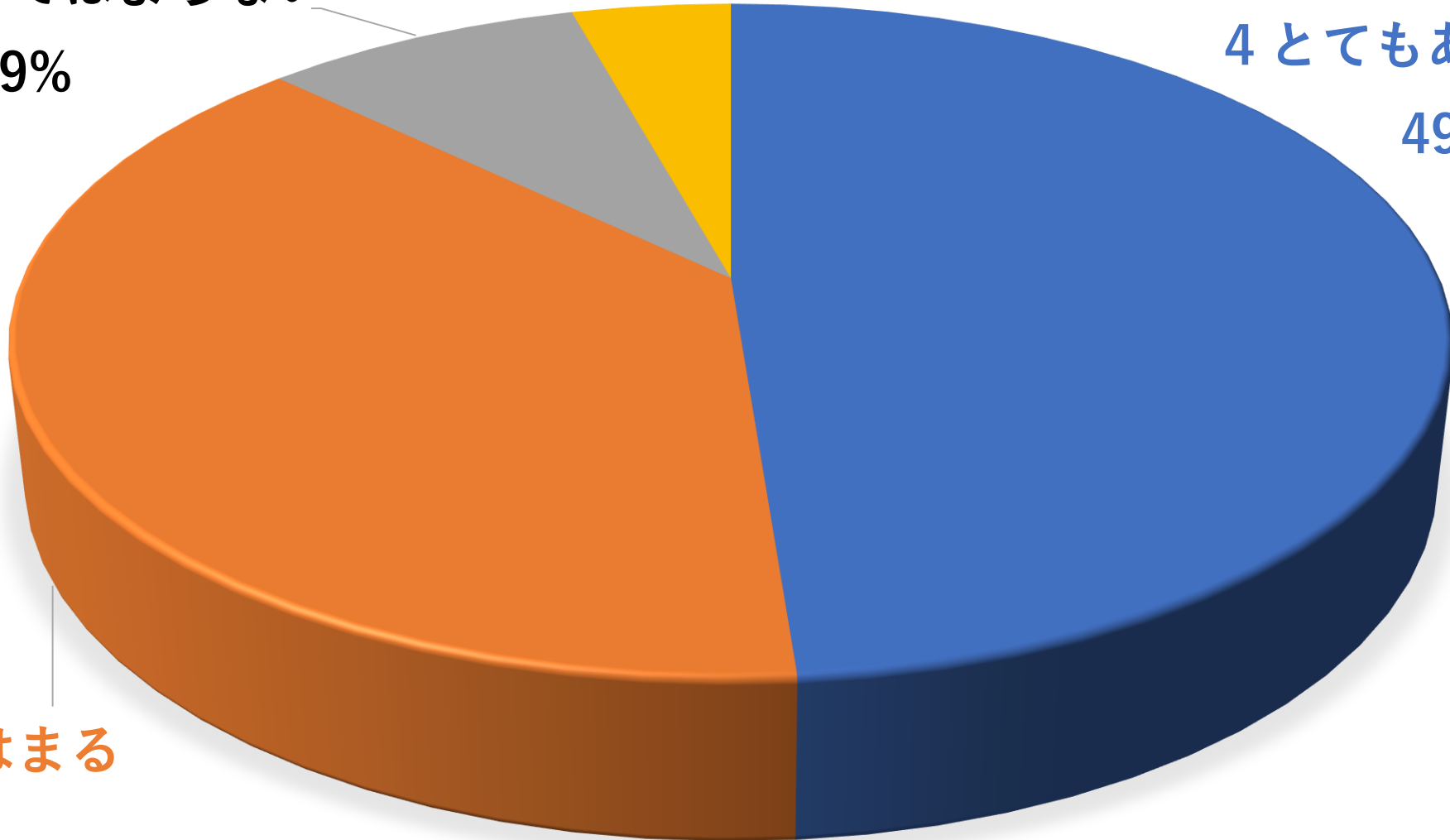
9%

4 とてもあてはまる

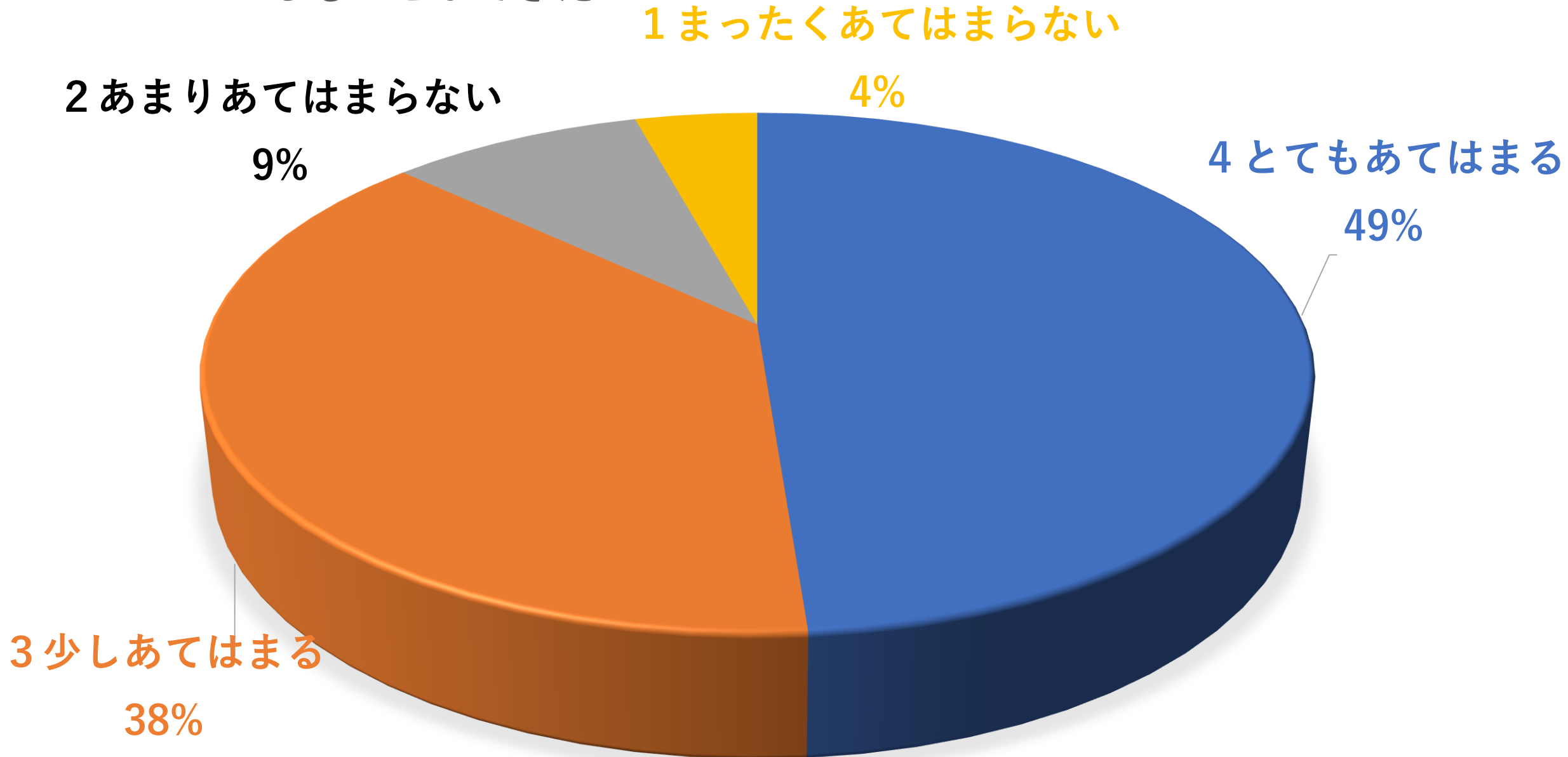
49%

3 少しあてはまる

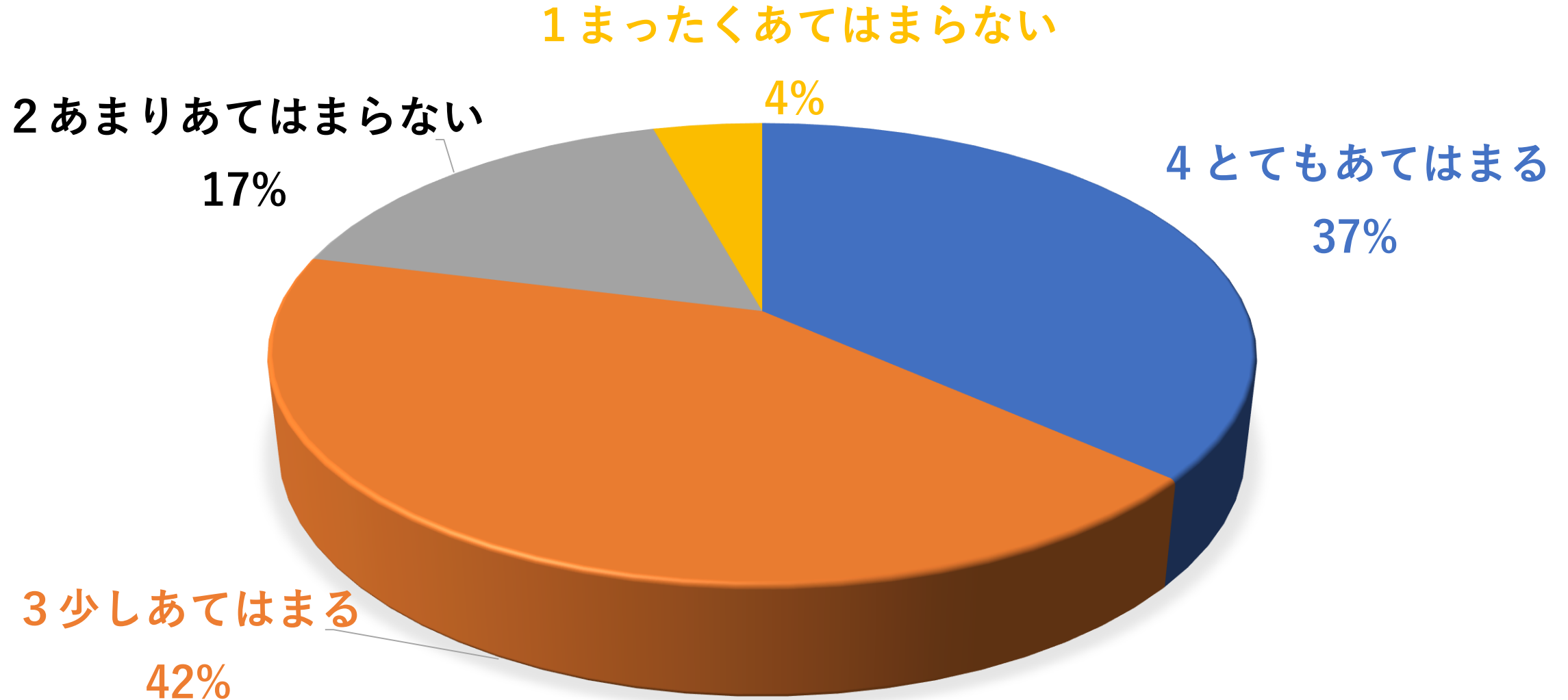
38%



9 がっこうせいかつのなかで、ともだちのいろいろなかんがえを  
しることができた



9 どうとくのじゅぎょう・がくしゅうにすすんでさんかし、  
自分の考えをつたえたりともだちの考えをきいたりしながら、  
自分じしんのことをじっくり考えた。



10 うんどう会やかいかこう30しゅうねんきねんしゅうかいなどの  
ぎょうじでは、じぶんのかんがえやおもいをひょうげんできた。

1 まったくあてはまらない

7%

2 あまりあてはまらない

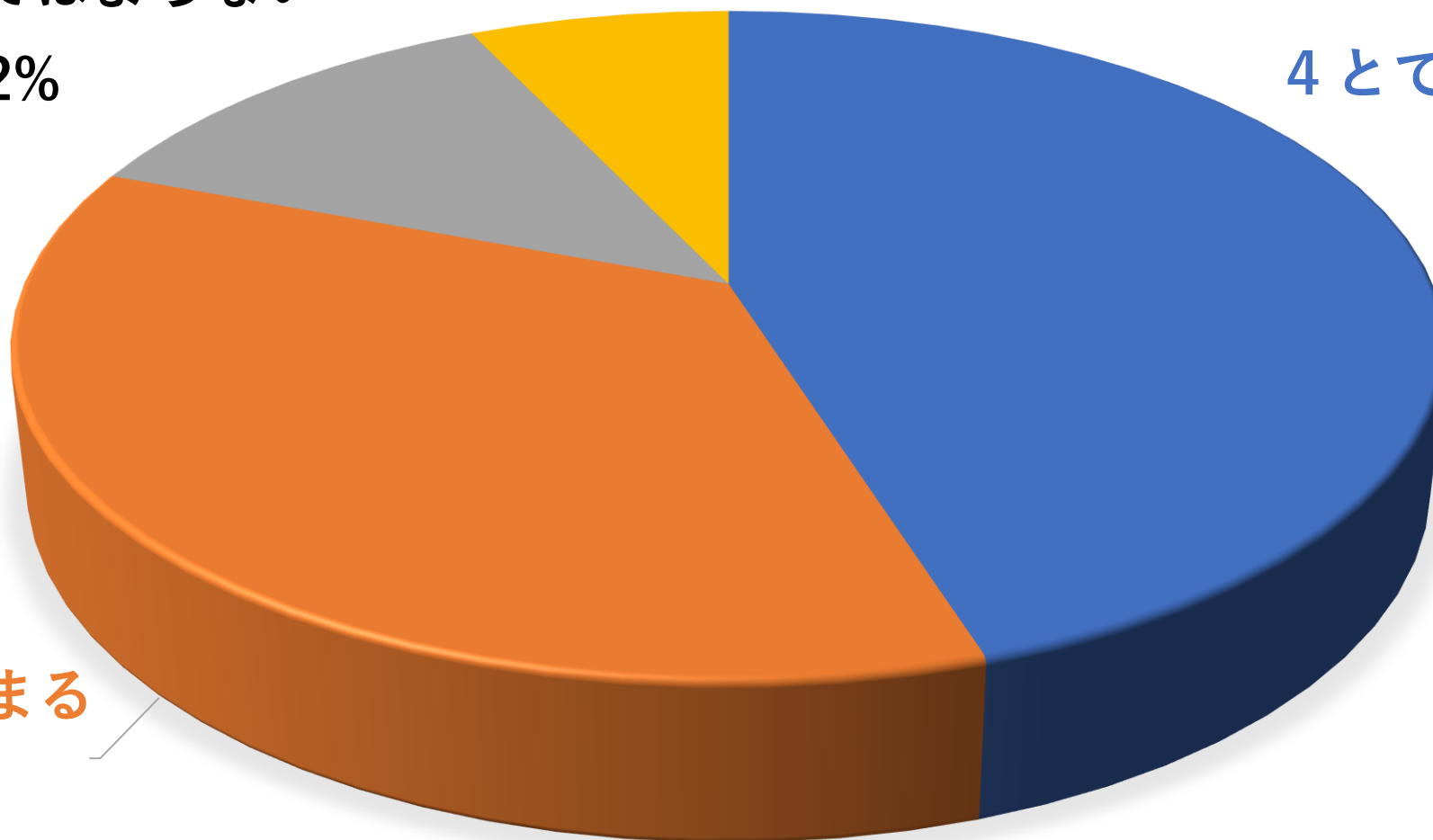
12%

4 とてもあてはまる

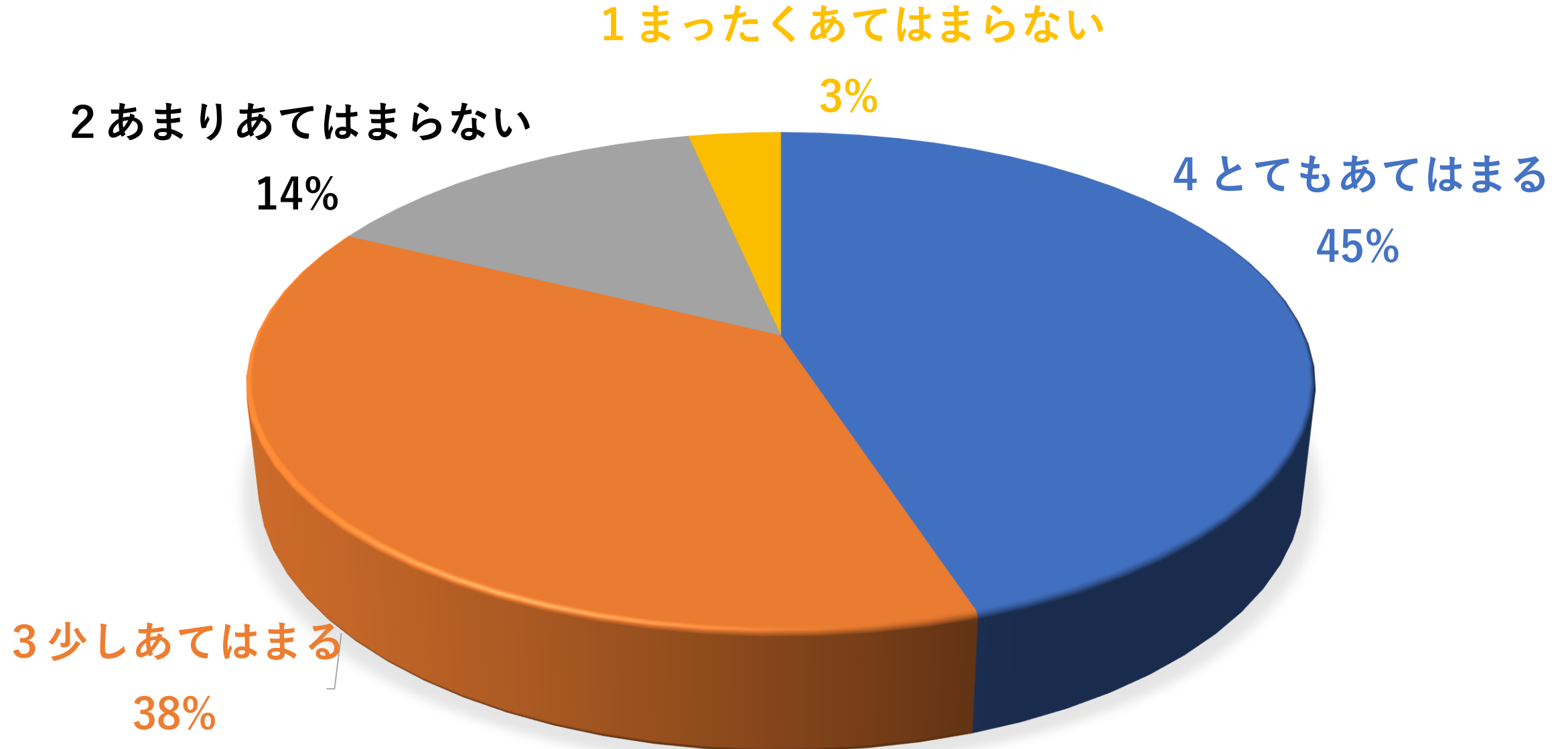
45%

3 少しあてはまる

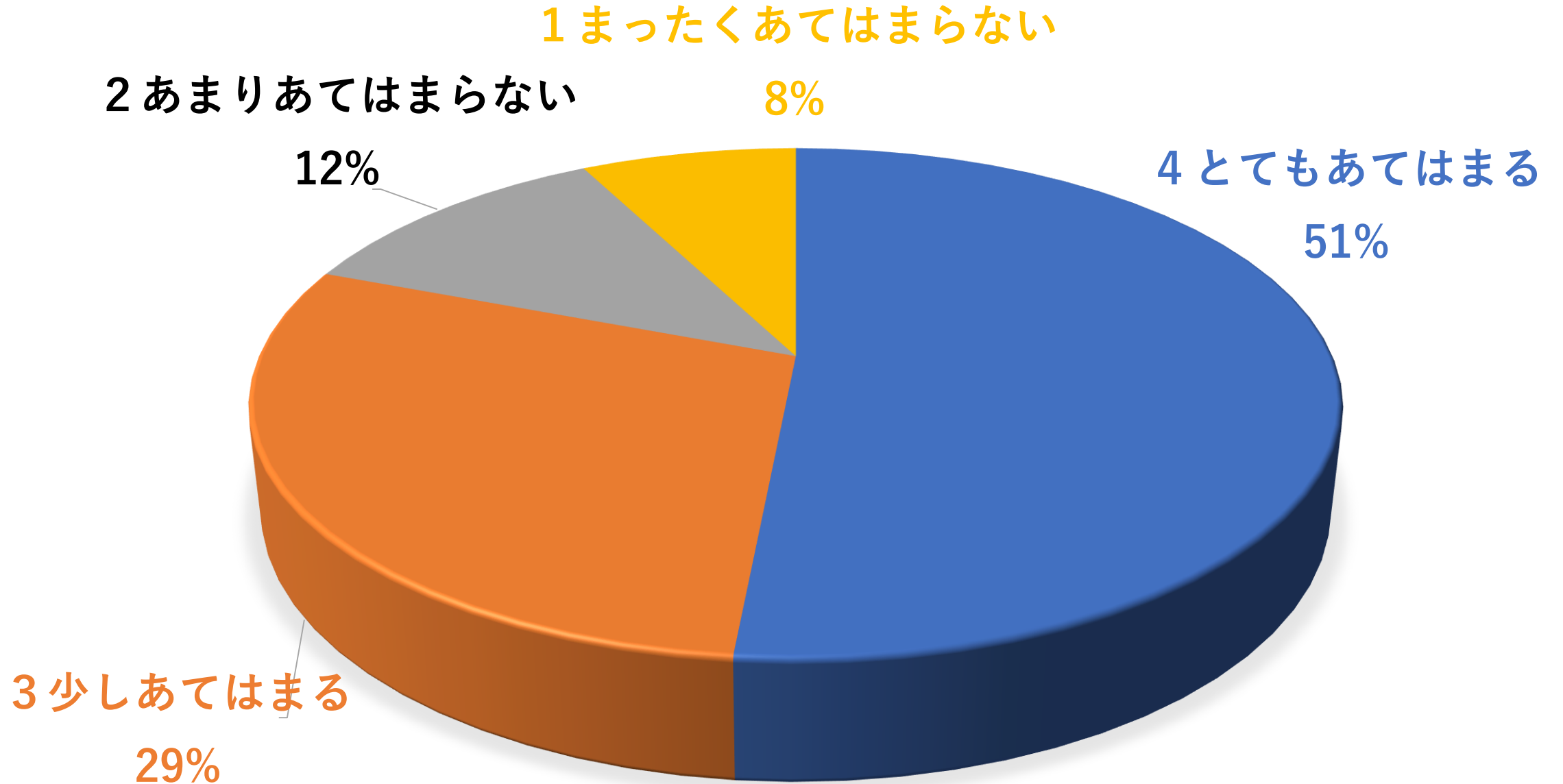
36%



11 じぶんのよいところも、もっとよくしたいところもあることを  
しることができた。



12 ファミリーはんかつどうは、いろいろな学年の子とかかわれて、  
たのしかった。



13 じぶんは、友だちがいやがったりかなしんだりすること  
(いじめやわるぐち、ぼうりょくなど) はしなかった。

1 まったくあてはまらない

6%

2 あまりあてはまらない

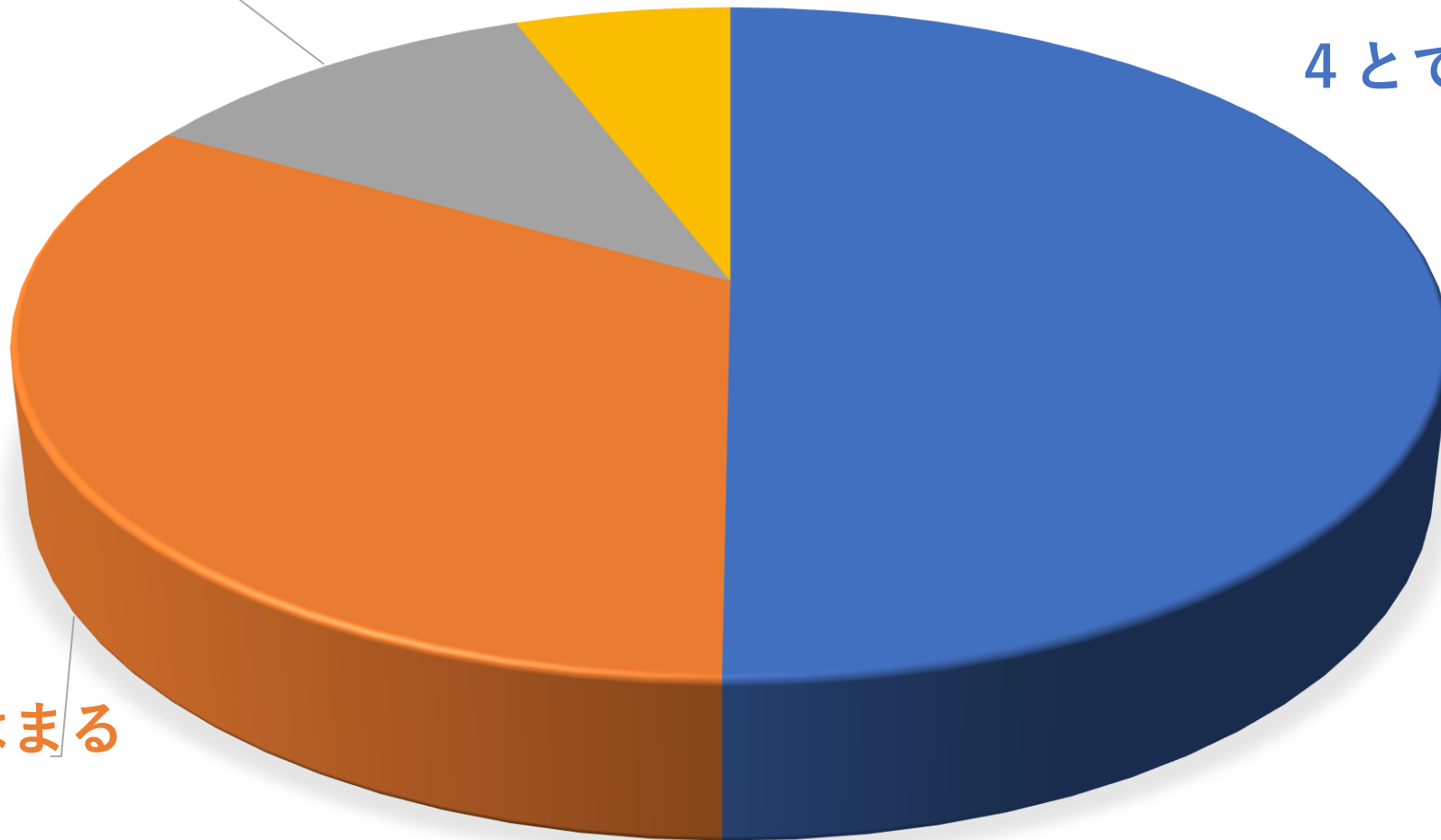
11%

4 とてもあてはまる

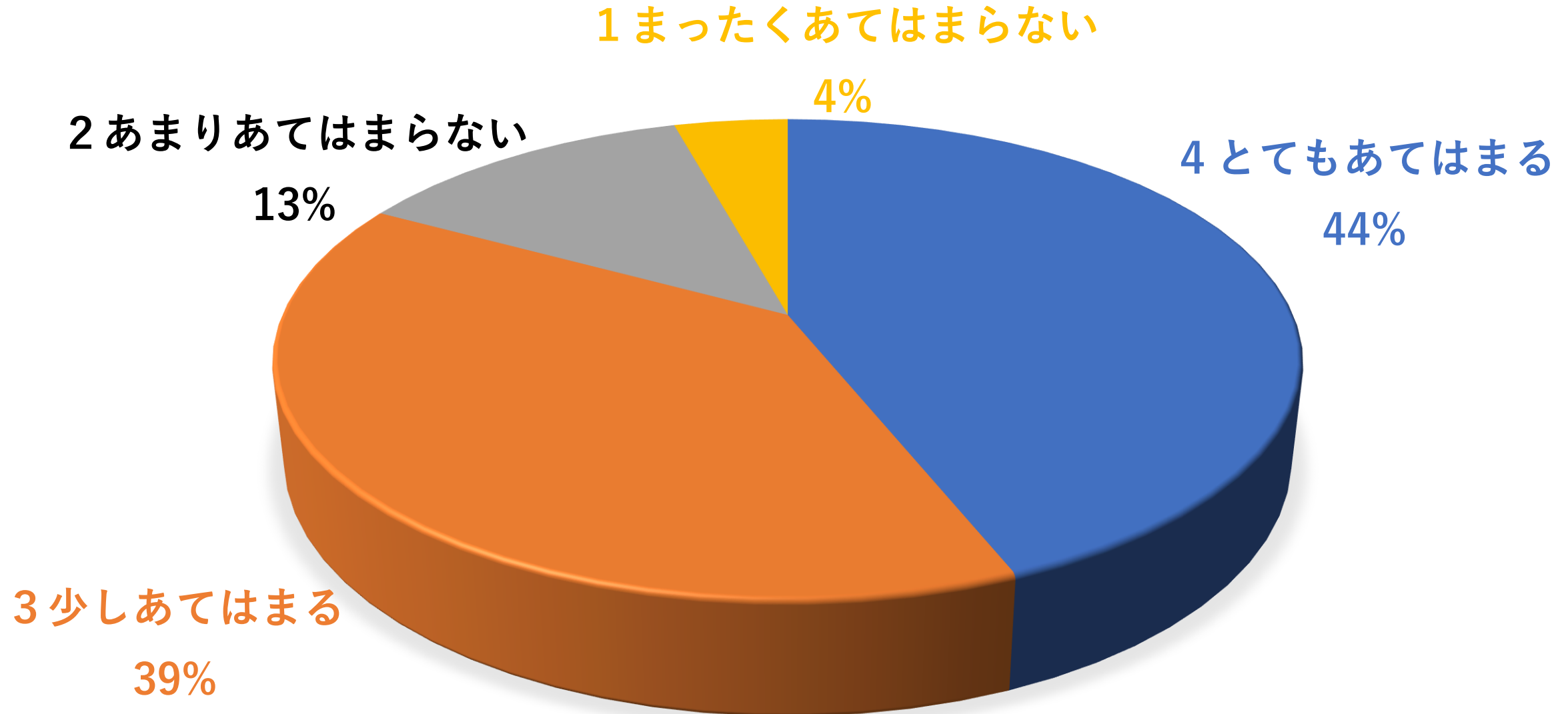
50%

3 少しあてはまる

33%

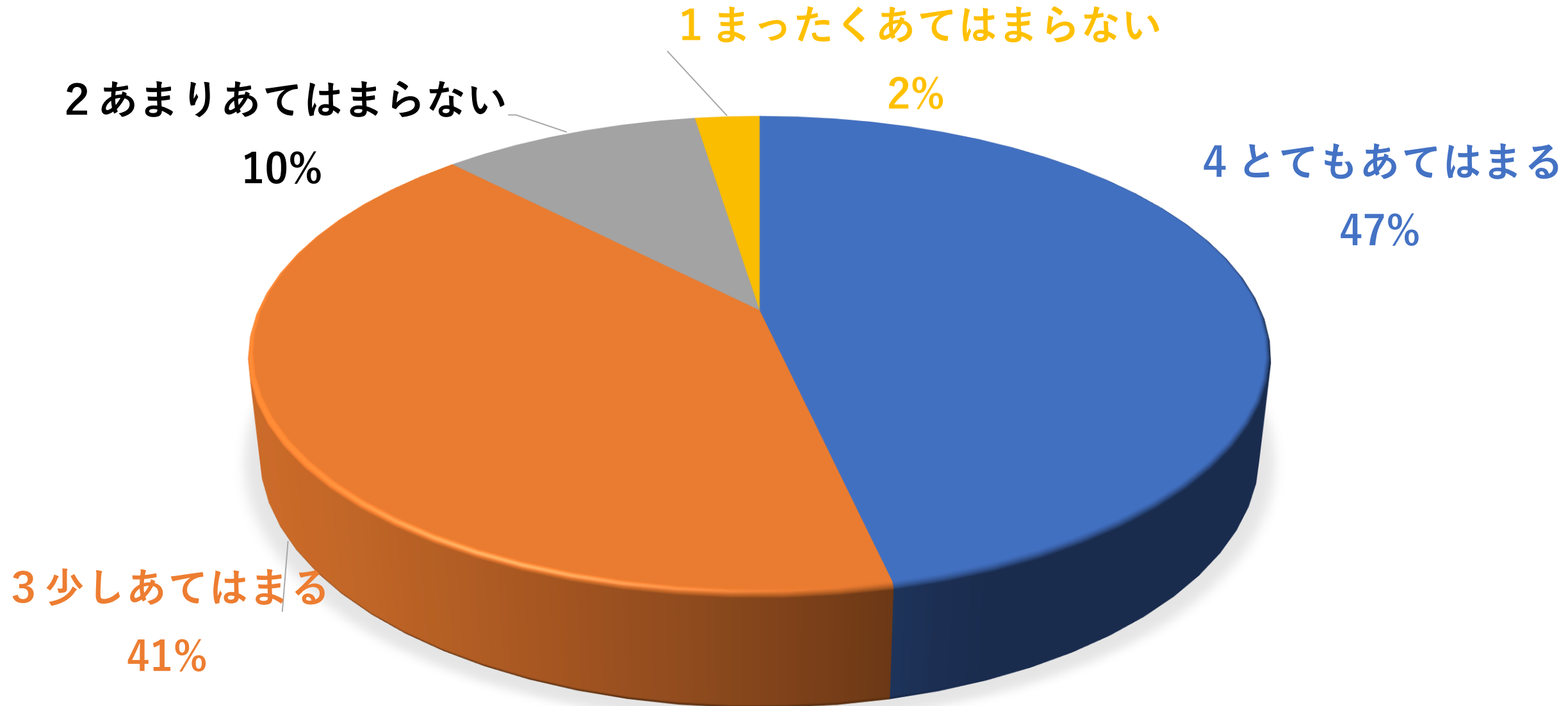


14 がっきゅうのともだちが、このがっきゅうで  
あんしんしてせいかつしていた。

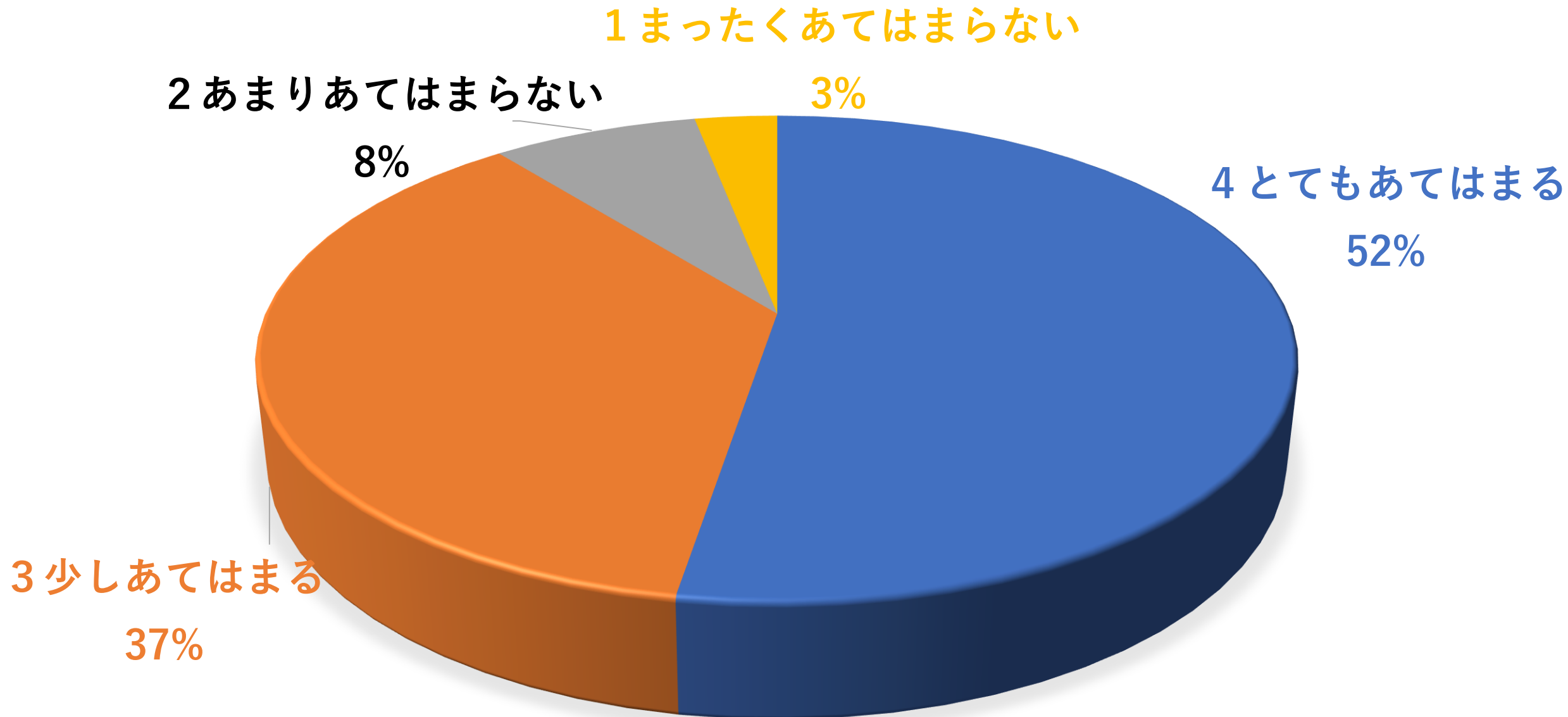




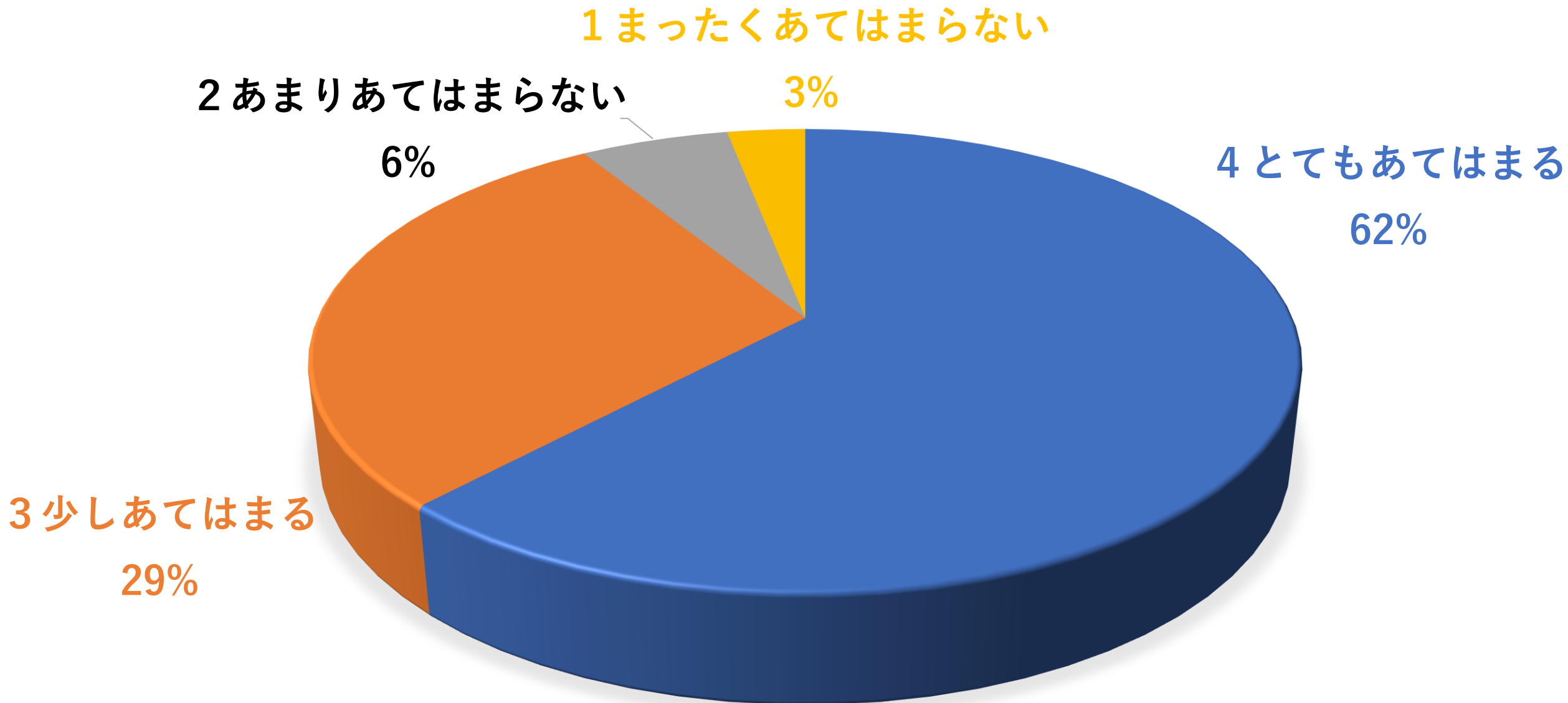
15 あいてのことをかんがえてかかわり、ひとにやさしく、  
じぶんにつよく、あかるくげんきにすごした。



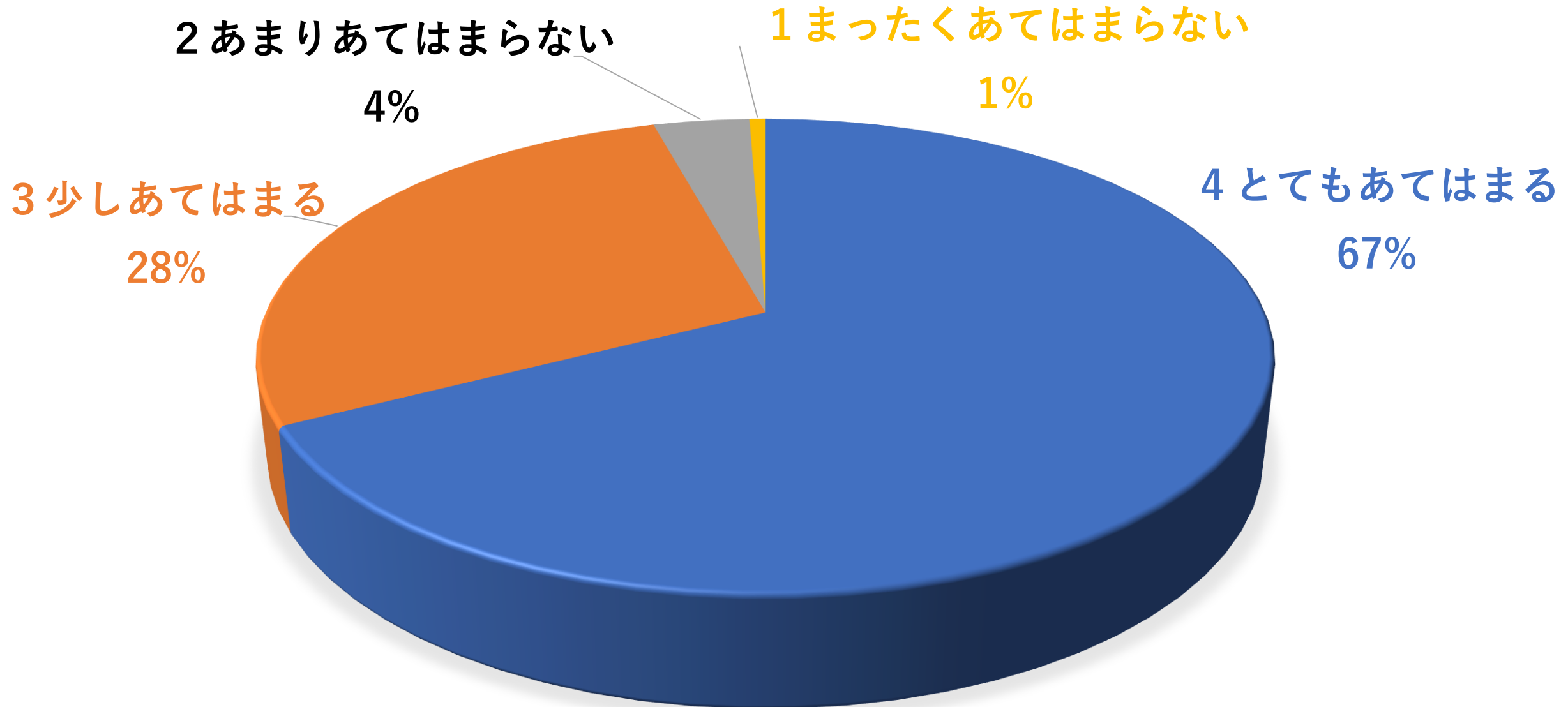
16 まいにちをけんこうであんぜんにすごした。



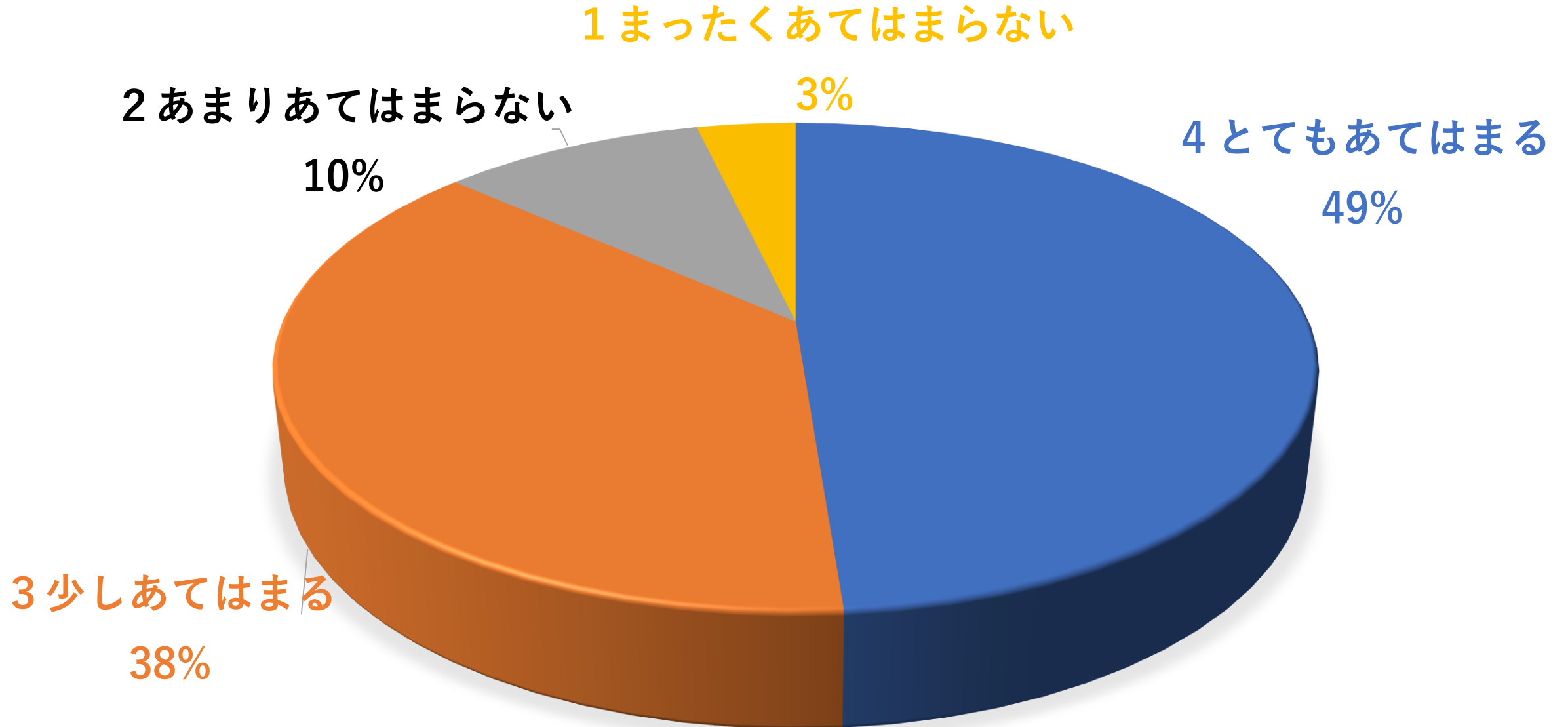
17 たいいくのじゅぎょう・学しゅうでは、すすんでうんどうを  
たのしんだ。



18 ひなんくんれんのときは、じぶんでじぶんのいのちを  
まもるこうどうができた。



19 えいようしのせんせいのはなしをきいて、かんしゃのきもちをもち、えいようのバランスをかんがえてしよくじをした。



20 ICTのモラルやはんざいぼうしなど、セーフティきょうしつで  
まなんだことは、じぶんのあんぜんなせいかつにやくだてた。

1 まったくあてはまらない

2 あまりあてはまらない

12%

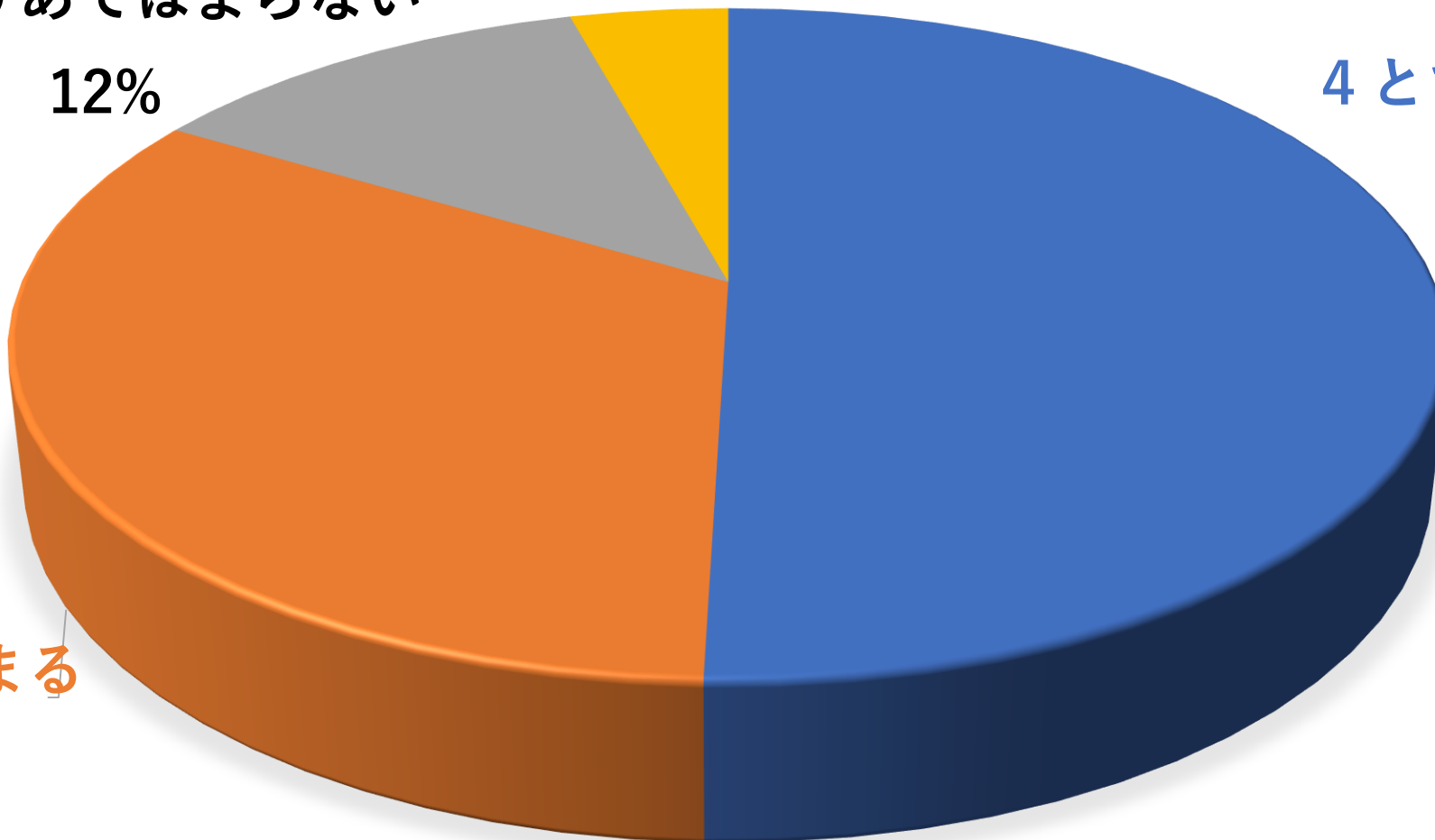
4%

4 とてもあてはまる

51%

3 少しあてはまる

33%



21 やすみじかんやほうかごのじかん、たいいくのじゅぎょう・  
学しゅうなど、すすんでうんどうした。

1 まったくあてはまらない

5%

2 あまりあてはまらない

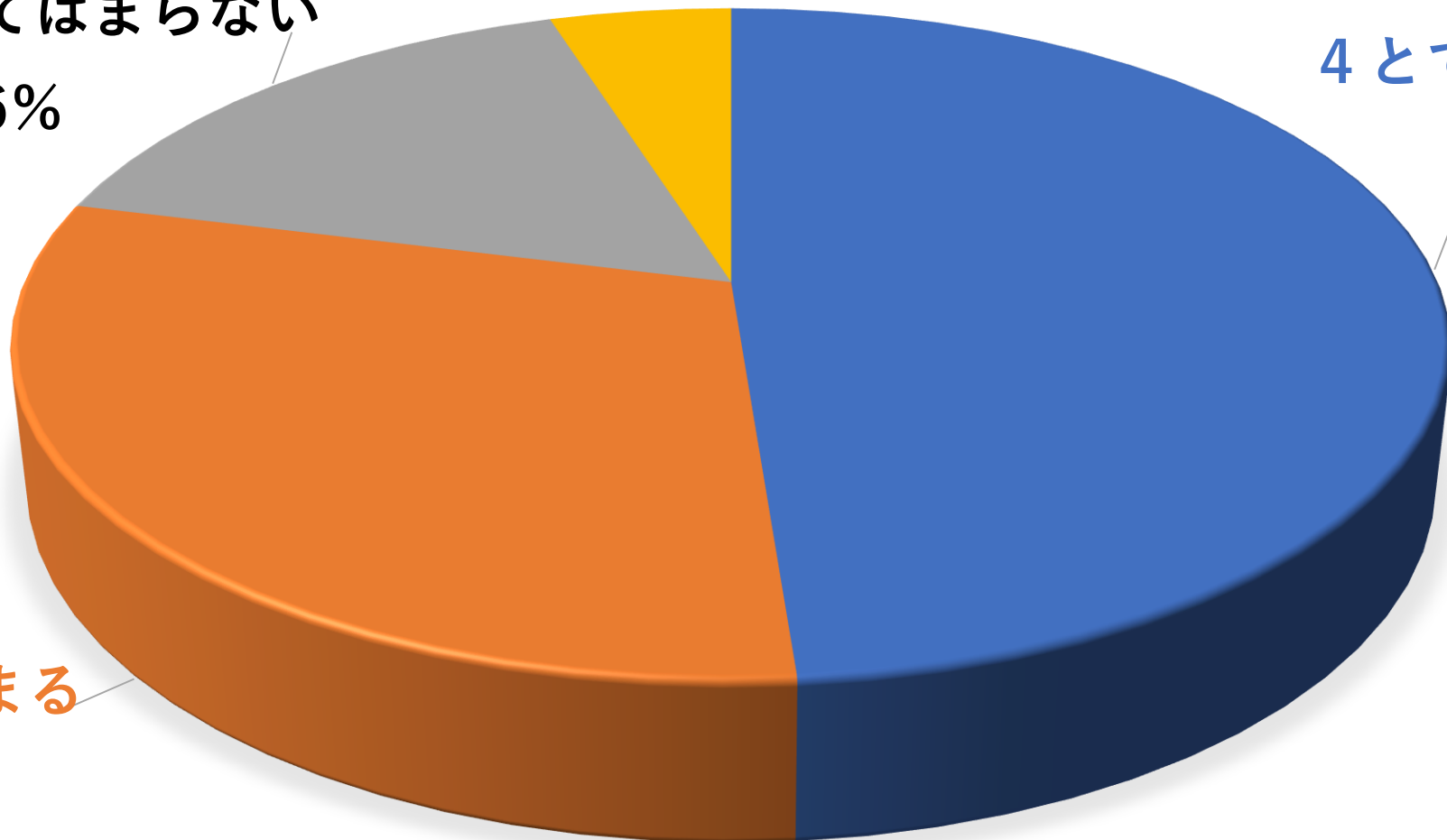
16%

4 とてもあてはまる

49%

3 少しあてはまる

30%



## 22 がっこうのおたよりなどをよく見ていた。

1 まったくあてはまらない

8%

2 あまりあてはまらない

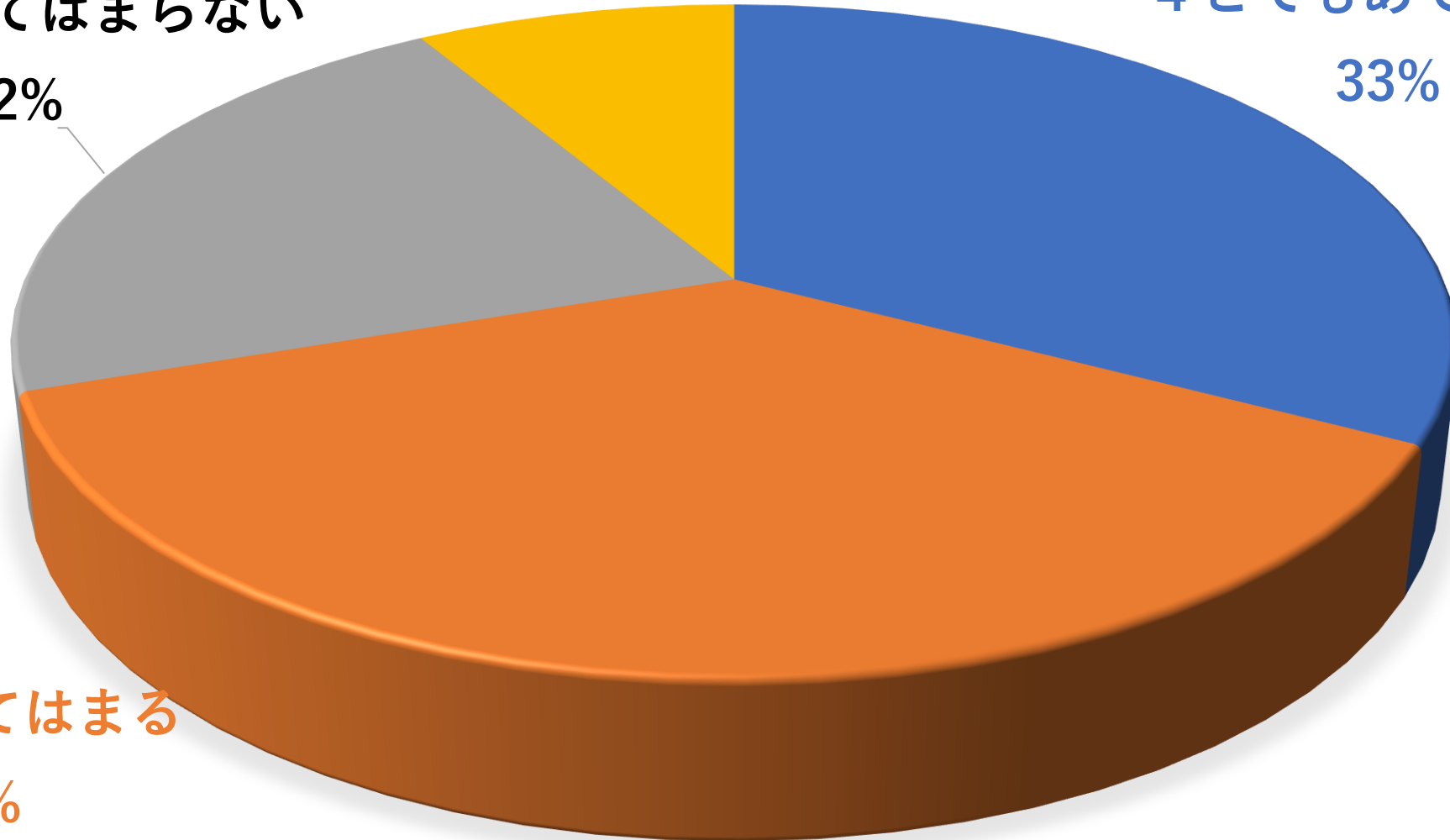
22%

4 とてもあてはまる

33%

3 少しあてはまる

37%





23 ほごしゃやちいきのひとたちなどのがっこうのそとのせんせいとともに  
まなぶがくしゅうはたのしかった。

1 まったくあてはまらない

3%

2 あまりあてはまらない

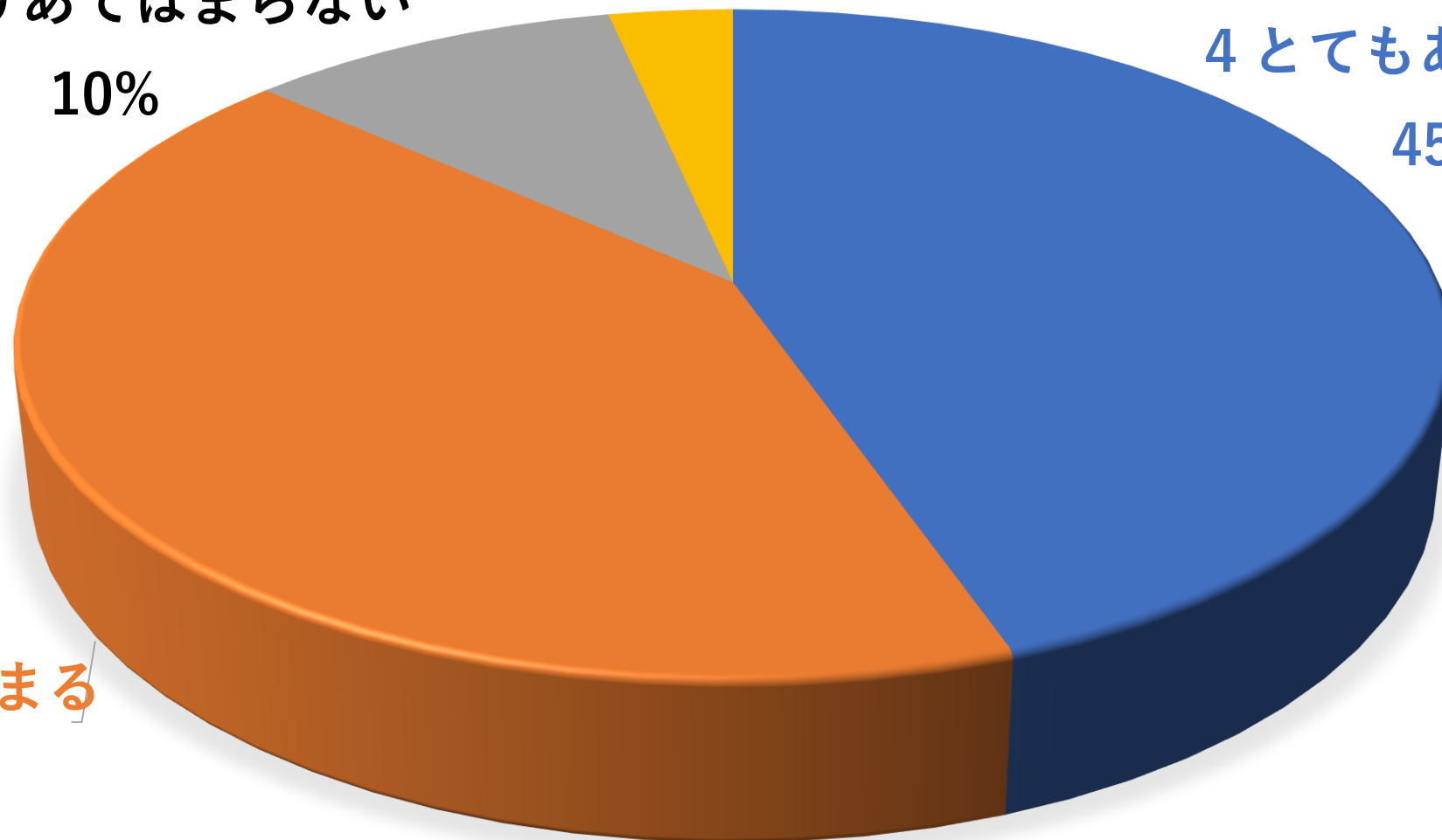
10%

4 とてもあてはまる

45%

3 少しあてはまる

42%



24 ちいきについてがくしゅうしたり、ちいきのぎょうじなどに  
さんかしたりして、じぶんのちいきはふるくからうけついでいるものが  
あるとじっかんし、たいせつにした。

1 まったくあてはまらない

4%

2 あまりあてはまらない

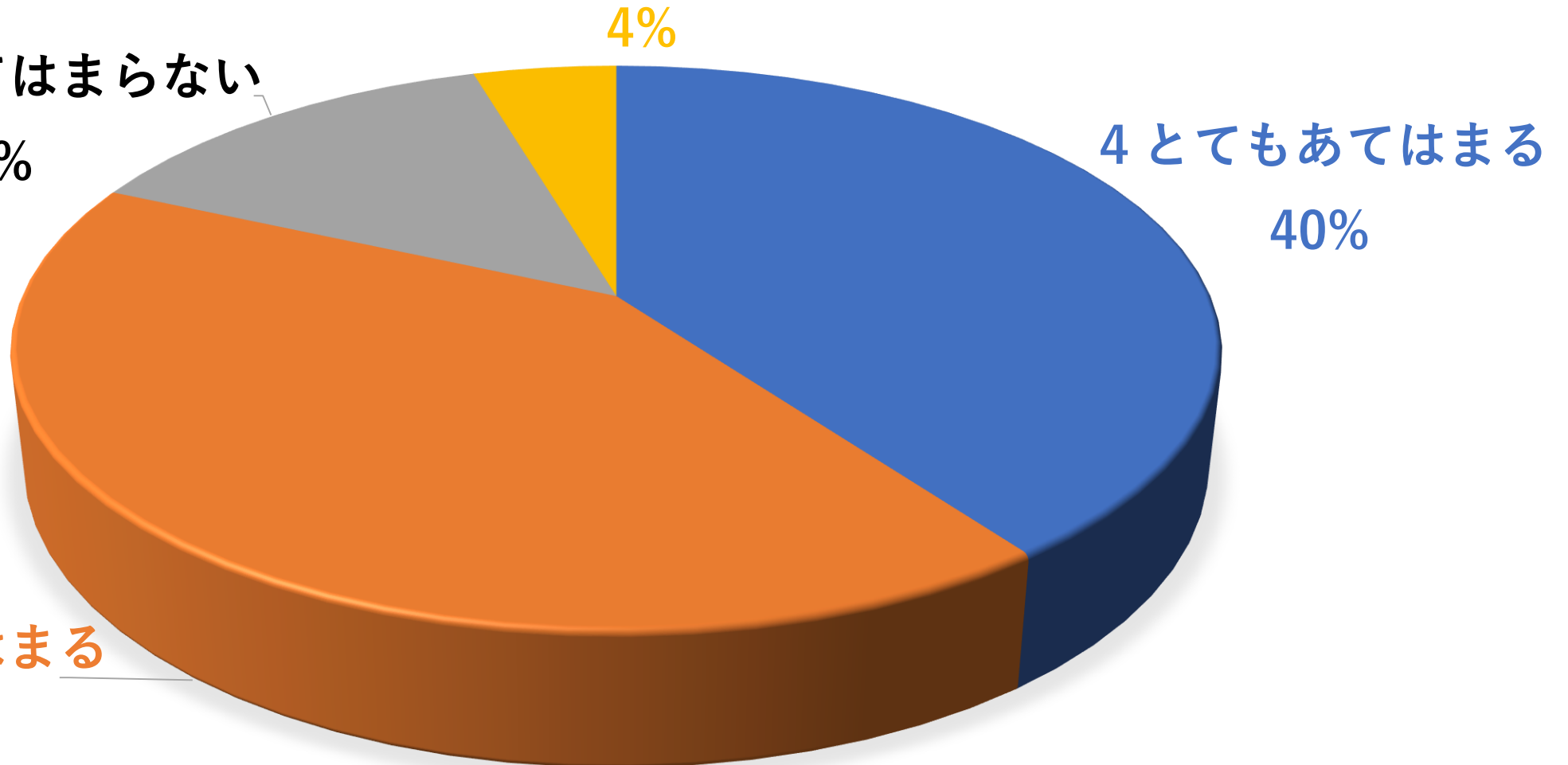
14%

4 とてもあてはまる

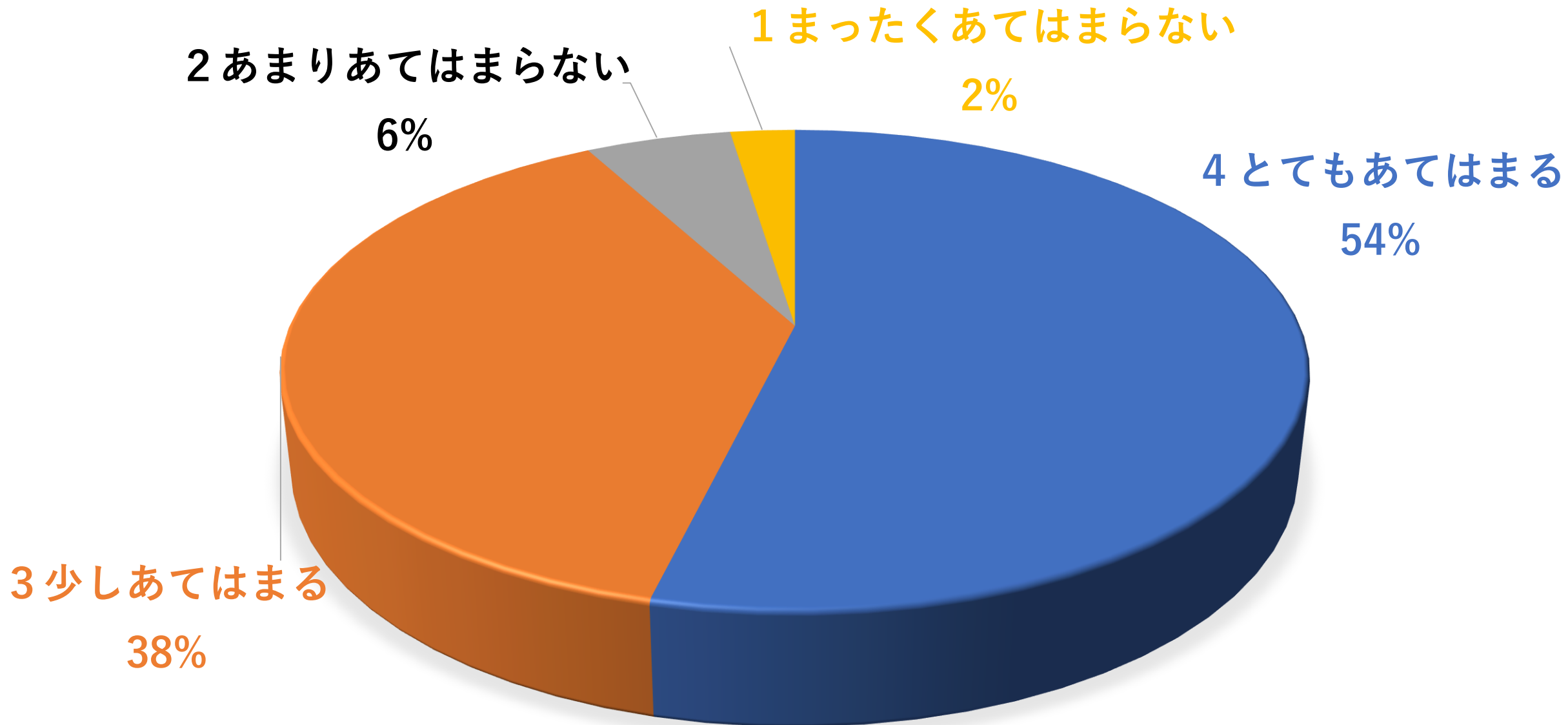
40%

3 少しあてはまる

42%



25 きょうかによって、ちがうせんせいとじゅぎょう・  
学しゅうをして、よくわかった。



# 【まとめ】 成果として認められるもの

- 「学びあい」「ファミリー班活動」「教科担任制」において、児童は肯定的な評価が多く、学校で楽しく学んでいる。
- 体育の学習は担任や体育講師が工夫した学習を行ったことで、すすんで運動する児童が増え、休み時間にも体を動かす意識へつながった。また、避難訓練への取り組みも前向きであることがうかがえ、安全・健康への意識が高いことが分かる。
- ICT機器を使用した学習への意欲が高く、学習でも積極的に使用していることが考えられる。

# 【まとめ】課題としてあげられるもの

- ・DX化に伴い、児童がお便り等を見る機会が少なくなっているため、学校からのお知らせを理解していないことが考えられる。学校行事などが理解できるように学校は工夫していく必要がある。
- ・地域行事への参加などを学校からも促していく必要がある。また、地域人材を活用した学習を今以上に取り入れ、学校と地域の結びつきをかんがえていく必要がある。
- ・道徳の授業の工夫を行い、児童がより思考するような内容にしていく必要がある。道徳を軸に友達のこととも考えられるような心情を養っていく。